

～ 規格本文 ～

No.	ページ番号	規格番号	誤	正	備考
第4章 容器					
1	I-4-119	PVC-4212	<p>(1)a. 継手区分 C の溶接部は、図 PVC-4212-1(1) から(8)まで、または(11)、または図 PVC-4212-2(1) から(8)までに示す構造とする。(図 PVC-4212-1(7) による場合については、差し込まれる部分の外径が 61mm 以下のものに限る)</p> <p>(2)c. 継手区分 C の溶接部は、図 PVC-4212-1(1) から(10)まで、または図 PVC-4212-2 に示す構造とする。(図 PVC-4212-1(7) による場合については、差し込まれる部分の外径が 90mm 以下のものに限る)</p>	<p>(1)a. 継手区分 C の溶接部は、図 PVC-4212-1(1) から(9)まで、または(12)、または図 PVC-4212-2(1) から(8)までに示す構造とする。(図 PVC-4212-1(8) による場合については、差し込まれる部分の外径が 61mm 以下のものに限る)</p> <p>(2)c. 継手区分 C の溶接部は、図 PVC-4212-1(1) から(11)まで、または図 PVC-4212-2 に示す構造とする。(図 PVC-4212-1(8) による場合については、差し込まれる部分の外径が 90mm 以下のものに限る)</p>	2014年 追補以降

No.	ページ番号	規格番号	誤	正	備考
2	I-4-123	☒ PVC-4212-1 (3/3)	<p>t_c : (2)については、$0.25 t_n$または6 mmのうちいずれか小さい方以上</p> <p>(3)および(11)については、$0.7 t_n$または6 mmのうちいずれか小さい方以上</p> <p>(7)および(8)については、t_n以上</p> <p>(9)については、t_nまたは$2 t_F$のうちいずれか小さい方以上</p> <p>t_{c1} : (10)については、t_1またはt_{n1}のうちいずれか小さい方の厚さの0.7倍以上</p> <p>t_{c2} : (10)については、t_1またはt_2のうちいずれか小さい方の厚さの0.7倍以上</p> <p>t_w : (3)の鍛造品の場合については、$0.5 t_n$または$0.25 t$のうちいずれか小さい方以上</p> <p>(3)の鍛造品以外の場合および(11)については、t_nまたは$0.5 t$のうちいずれか小さい方以上</p> <p>(9)については、$3 t_n$以上</p> <p>t_{w1} : (4)から(6)までについては、t_n以上</p>	<p>t_c : (3)については、$0.25 t_n$または6 mmのうちいずれか小さい方以上</p> <p>(4)および(12)については、$0.7 t_n$または6 mmのうちいずれか小さい方以上</p> <p>(8)および(9)については、t_n以上</p> <p>(10)については、t_nまたは$2 t_F$のうちいずれか小さい方以上</p> <p>t_{c1} : (11)については、t_1またはt_{n1}のうちいずれか小さい方の厚さの0.7倍以上</p> <p>t_{c2} : (11)については、t_1またはt_2のうちいずれか小さい方の厚さの0.7倍以上</p> <p>t_w : (4)の鍛造品の場合については、$0.5 t_n$または$0.25 t$のうちいずれか小さい方以上</p> <p>(4)の鍛造品以外の場合および(12)については、t_nまたは$0.5 t$のうちいずれか小さい方以上</p> <p>(10)については、$3 t_n$以上</p> <p>t_{w1} : (5)から(7)までについては、t_n以上</p>	2014年 追補以降

No.	ページ番号	規格番号	誤	正	備考
3	I-4-157,158	PVD-4112	<p>(1)a. 継手区分 C の溶接部は、図 PVD-4112-1(1) から(9)まで、または図 PVD-4112-2 に示す構造とする。(図 PVD-4112-1(7)による場合については、差し込まれる部分の外径が 90mm 以下のものに限る)</p> <p>(2)d. 継手区分 C の溶接部は、図 PVD-4112-1(1) から(10)まで、または図 PVD-4112-2 に示す構造とする。(図 PVD-4112-1(7)による場合については、差し込まれる部分の外径が 90mm 以下のものに限る)</p>	<p>(1)a. 継手区分 C の溶接部は、図 PVD-4112-1(1) から(10)まで、または図 PVD-4112-2 に示す構造とする。(図 PVD-4112-1(8)による場合については、差し込まれる部分の外径が 90mm 以下のものに限る)</p> <p>(2)d. 継手区分 C の溶接部は、図 PVD-4112-1(1) から(11)まで、または図 PVD-4112-2 に示す構造とする。(図 PVD-4112-1(8)による場合については、差し込まれる部分の外径が 90mm 以下のものに限る)</p>	2014 年 追補以降

No.	ページ番号	規格番号	誤	正	備考
4	I-4-161	図 PVD-4112-1 (3/3)	t_c : (2)については、 $0.25 t_n$ または6 mmのうちいずれか小さい方以上 (3)については、 $0.7 t_n$ または6 mmのうちいずれか小さい方以上 (7)および(8)については、 t_n 以上 (9)については、 t_n または $2 t_F$ のうちいずれか小さい方以上 t_{c1} : (10)については、 t_1 または t_{n1} のうちいずれか小さい方の厚さの0.7倍以上 t_{c2} : (10)については、 t_1 または t_2 のうちいずれか小さい方の厚さの0.7倍以上 t_w : (3)の鍛造品の場合は、 $0.5 t_n$ または $0.25 t$ のうちいずれか小さい方以上 (3)の鍛造品以外の場合、 t_n または $0.5 t$ のうちいずれか小さい方以上 (9)については、 $3 t_n$ 以上 t_{w1} : (4)から(6)までについては、 t_n 以上	t_c : (3)については、 $0.25 t_n$ または6 mmのうちいずれか小さい方以上 (4)については、 $0.7 t_n$ または6 mmのうちいずれか小さい方以上 (8)および(9)については、 t_n 以上 (10)については、 t_n または $2 t_F$ のうちいずれか小さい方以上 t_{c1} : (11)については、 t_1 または t_{n1} のうちいずれか小さい方の厚さの0.7倍以上 t_{c2} : (11)については、 t_1 または t_2 のうちいずれか小さい方の厚さの0.7倍以上 t_w : (4)の鍛造品の場合は、 $0.5 t_n$ または $0.25 t$ のうちいずれか小さい方以上 (4)の鍛造品以外の場合、 t_n または $0.5 t$ のうちいずれか小さい方以上 (10)については、 $3 t_n$ 以上 t_{w1} : (5)から(7)までについては、 t_n 以上	2014年 追補以降

No.	ページ番号	規格番号	誤	正	備考
5	I-4-225	PVE-4213	クラスMC 容器の継手区分Cの溶接部は、図 PVE-4213-1 または図 PVE-4213-2 に示す構造とする。(図 PVE-4213-1 の(7)による場合は、差し込まれる部分の外径が 61mm 以下のものに限る)	クラスMC 容器の継手区分Cの溶接部は、図 PVE-4213-1 または図 PVE-4213-2 に示す構造とする。(図 PVE-4213-1 の(8)による場合は、差し込まれる部分の外径が 61mm 以下のものに限る)	2014 年 追補以降
6	I-4-229	図 PVE-4213-1 (3/3)	t_c : (2)については、 $0.25t_n$ または 6 mm のうちいずれか小さい方以上 (3)および(9)については、 $0.7t_n$ または 6 mm のうちいずれか小さい方以上 (7)および(8)については、 t_n 以上 t_w : (3)の鍛造品の場合については、 $0.5t_n$ または $0.25t$ のうちいずれか小さい方以上 (3)の鍛造品以外の場合および(9)については、 t_n または $0.5t$ のうちいずれか小さい方以上 t_{wl} : (4)から(6)までについては t_n 以上	t_c : (3)については、 $0.25t_n$ または 6 mm のうちいずれか小さい方以上 (4)および(10)については、 $0.7t_n$ または 6 mm のうちいずれか小さい方以上 (8)および(9)については、 t_n 以上 t_w : (4)の鍛造品の場合については、 $0.5t_n$ または $0.25t$ のうちいずれか小さい方以上 (4)の鍛造品以外の場合および(10)については、 t_n または $0.5t$ のうちいずれか小さい方以上 t_{wl} : (5)から(7)までについては t_n 以上	2014 年 追補以降

No.	ページ番号	規格番号	誤	正	備考
第5章 配管					
1	I-5-91	PPC-4010(3)	クラス 2 配管の継手区分 C の溶接部は図 PPC-4010-2(1)から(8)、または図 PPC-4010-3(1)から(8)までによること。ただし図 PPC-4010-2(7)による場合については管の外径が 61mm 以下のものに限ること。	クラス 2 配管の継手区分 C の溶接部は図 PPC-4010-2(1)から(9)、または図 PPC-4010-3(1)から(8)までによること。ただし図 PPC-4010-2(8)による場合については管の外径が 61mm 以下のものに限ること。	2014 年 追補以降
2	I-5-133	PPD-4010(3)	クラス 3 配管の継手区分 C の溶接部は図 PPD-4010-2(1)から(9)、または図 PPD-4010-3(1)から(12)までによること。ただし図 PPD-4010-2(7)による場合については管の外径が 90mm 以下のものに限ること。	クラス 3 配管の継手区分 C の溶接部は図 PPD-4010-2(1)から(10)、または図 PPD-4010-3(1)から(12)までによること。ただし図 PPD-4010-2(8)による場合については管の外径が 90mm 以下のものに限ること。	2014 年 追補以降